

各部会から出された主なご意見について



はぐくみ・教育部会

令和7年10月28日(火)

すこやか・まちづくり部会

令和7年10月29日(水)

防災・安全部会

令和7年11月4日(火)



令和7年度 第2回住之江区区政会議 各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果及び戦略	具体的取組	
はぐくみ・教育部会	【経営課題1】 子どもたちの未来のために	【1-1】 安心して子育てができる、 子どもたちが笑顔で育つまち	【1-1-1】 支援が必要な児童、生徒への取組	・不登校など課題を抱える子どもたちに対して、地域住民ができることがあれば知りたい。
			【1-1-2】 全就学前児童への切れ目がない見守り環境の整備	
		【1-2】 子どもたちがいきいきと学び、成長していくまち	【1-2-1】 児童、生徒の学力向上に向けた取組	
			【1-2-2】 チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくり	・学校でプログラミングのチラシを児童生徒に配付する際、その情報が親にも伝わる工夫があると親から子どもに働きかけ等ができる良いと思う。
すこやか・ まちづくり部会	【経営課題2】 すべての人がいきいきと自分らしく暮らせるために	【2-1】 支え合い安心して暮らせるまち	【2-1-1】 安心を提供する福祉施策の推進	
			【2-1-2】 地域福祉の充実	
		【2-2】 活力と魅力のあふれるまち	【2-2-1】 多様な主体と連携した地域活動協議会による自律的な地域運営の促進	・地域活動に、子どもや保護者、高齢者は関わる機会があるが、その中間層の人は機会があまりない。中間層の人を含め、クイズ大会など年齢に関係なくみんなが参加できる魅力的な行事を増やすなどのメリットが感じられれば、町会に加入するきっかけになるのではないか。 ・人口減少やコロナ禍の影響で行事が減るなど、人と人の関係が希薄になっている今だから、コミュニケーションによる隣近所のつながりが大事だと思う ・地域では民生委員など担い手不足が深刻で、地域活動に無関心な方が増えていて、ワンルームマンションなどに新たに入居された方とは会うことも少ない。こちらから地道にあいさつや声掛けを行って繋がっていければと思う ・町会費の徴収など、町会運営の負担軽減のために有効なアプリなど、他区の好事例などを地域に情報提供するとともに導入への働きかけを行ってもらいたい。
			【2-2-2】 地域の魅力の共有と発信	・若い世代に地域の情報や区の情報を届けるために、インターネット等や電子媒体を活用した情報発信をより強化する必要がある。昨年、小学校で実施した企業と連携した防災イベントのよう、参加したら楽しそう、為になりそうなイベントをもっとPRしてほしい。

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果 及び戦略	具体的取組	
防災・安全部会 【経営課題3】 安全・安心に暮らすために	【3-1】 災害に強いまち	【3-1-1】 自助・近助・共助による防災力 の向上と圧倒的多数の人材育成		<ul style="list-style-type: none"> 多くの人に地域の防災活動に参加してもらうための方策として、学校を会場にして子どもが参加できるような防災イベントを各地域で実施してはどうか。「こどもまつり」などのイベントも親子で参加するので、防災ブースを出展すれば関心を持つてもらえると思う。 情報発信の有効な方法として、若い世代にはアプリが有効だと思うが高齢の世代にはなじみにくいため、広報紙やチラシなどの紙ベースで個々に届ける必要がある。 防災意識の向上に向け災害を自分ごととして捉えてもらうためには、地域防災リーダーの育成に加えて防災士など地域の中核となる人材を育成する必要があり、地域と防災士の連携が重要である。
			【3-1-2】 減災のための環境整備	
	【3-2】 防犯意識の高いまち	【3-2-1】 防犯意識の向上に向けた啓発		<ul style="list-style-type: none"> 自転車の交通違反に関する罰則規定を知らない区民が多い。広く周知するために、若い世代にはSNSが有効であると思うが、高齢の世代はSNSを活用しない方が多いので講習会やチラシでの注意喚起が必要だと思う。具体的な違反行為と反則金額を周知してはどうか。 自転車講習などで啓発することは重要であるが参加者が限られる。もっと広く啓発するためにチラシを全戸配布してはどうか。 自転車のマナーに関して、罰則の内容も含めチラシを町会掲示板に掲示してはどうか。
			【3-2-2】 街頭犯罪抑止のための環境整備	
	全体にかかる意見			<ul style="list-style-type: none"> 区長はいろんな企業に出向き区役所との連携に取り組んでいるが、地域の企業に出前授業や職場体験の受け入れにご協力いただくことで、子どもが将来住之江区に残って働くという動機に繋がると思う。 人口減少や高齢化、認知症など住之江区がかかえる多くの課題について、長期的な視野をもって、住之江区が住みよく、やさしい街になるようなユニークなアイデアを話し合っていけたらと思う 委員からの意見について、を「短期・中期・長期」の3段階に整理して話し合うといいと思う。委員の任期1~2年の間にすぐやることと、将来の目標を分けて議論しないと、2年後に次の委員に交代する際に、具体的な課題を引き継ぐことができず、課題解決が進まない。